

2006年
夏号

さざんかの郷 福祉情報誌

ほのぼの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」 三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170 FAX.0794-72-2355

第10回 さざんかの郷

夏まつり

屋台村

焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、
お好み焼き、フランクフルト、
たい焼き他たくさんあるよ!!

金魚すくい

皆様のおかげで第10回を
迎えることができました。
この場をお借りして心より
お礼申し上げます。

ビール

やきそば

平成18年
7月22日(土)
PM7:00~9:00
※雨天の場合は地域交流スペース

恒例
うちわ抽選会

トピックス

新しいさざんかの郷の顔

シエンタ



広く社会に貢献されている日本財団（笹川陽平会長）の平成17年度『福祉車両助成』事業に、申請してから約1年かけ、ようやく3月10日に納車の運びとなりました。

新しいさざんかの郷の顔として、他の車両と同様、大切に使用していきたいと思えます。



まるとボランティアによる施設周辺の環境整備



毎年4月、7月(夏まつり)、11月に来て頂いておりますが、美しくなったまわりを見て、みなさん大変喜んでおられます。

いつもありがとうございます。



カラオケサークル

歌謡サークル吉川教室のみなさんが、2ヶ月に1回新しく練習された曲を持参して、楽しいカラオケお披露目会として来園されます。利用者もいっしょになって、楽しんでおられる様子。



日帰り旅行



五月晴のもと、神戸市北区にあるフルーツフラワー

パークに行きました。園内は、季節の花が見事に咲いており、利用者のみなさんがその美しさに感激され、とても喜んでおられるのが印象的でした。

特養
ユニット



お花見

毎年恒例のお花見で東条湖へ行ってきました。今年は、例年より開花が早かったもののなかなか天候に恵まれず、その分残念でしたが、しっかりと桜の花は見れました。



みどりあふれる美しい施設づくり!!!

ケアハウス、デイサービス利用者の皆様と共に、夏の花、野菜づくりに挑まれました。(県から園芸療法士来園)



ホームヘルパー

ふと、ラジオをつけると「アクティブ85」という言葉を耳にしました。疑問に思い、私は語源を調べてみました。それで解ったことはアクティブとは、積極的・行動的…、年齢に関する辞典によると85とは、活動力に富む年なんだそうです。

そのような言葉を自分の生活と照らし合わせながら考えてみると、私は、週一回ホームヘルパーさんにお掃除などでお世話になっていますが、掃除などの他に、このような横文字の意味を教わったり語句の意味を教わったりしています。その他にも、子育て社会通念についても話し合ったりで、心身共に日常生活のサポートに感謝と共に、月曜日のホームヘルパーさんの訪問を心待ちにしています。

私も、まだまだ生き生きと受け身にならず、若くて知識豊かな方々に交わりながら、明るく「アクティブ85」で過ごせる様励みたいと思います。

デイサービス利用者
松原 初代



がんばるスタッフ紹介コーナー



4月1日より特養からデイサービスへ異動しました、橋本江己子です。「今日も楽しかった」と笑顔で言っていただけのように、私なりに頑張っていたと思います。宜しくお願い致します。



4月から特養の介護員として頑張っています、石田尚子です。この春学校を卒業したばかりでまだまだ未熟な私ですが、利用者の方々の笑顔にとっても喜びを感じながら日々頑張っています。今後とも宜しくお願い致します。



厨房主任の松本靖彦です。いつも見て楽しく、食べておいしい食事を目指して楽しく料理を作らせていただいております。外からは見えにくい所にはありますが、来園された際は気軽に声をかけてください。これからも宜しくお願い致します。

春のバス旅行～神戸港めぐり～

デイサービス

5月中旬、今年のバス旅行は、神戸へ行って港めぐりをしてきました。

遊覧船に乗り、川崎重工での造船、修理風景からはじまり、潜水艦を目の前にして一同感激!!航路が港外に進むとともに明石海峡大橋や神戸空港沖へと遊覧。そこでは飛びたつ飛行機の姿を見ることができ、みんなから歓声があがりました。

食事は港の見えるレストラン。青空のもとテラスで頂き、いつもと違った雰囲気を楽しむことが出来ました。

3回に分けてのバス旅行。雨の日もありましたが、皆様の、1ページの思い出づくりのお手伝いが出来ましたこと、職員一同嬉しく思います。

また、ボランティアの皆様、参加された皆様方、お疲れさまでした。楽しいひとときをありがとうございました。



在宅介護支援センターからのお知らせ

平成18年4月1日から居宅介護支援事業所のケアマネージャー3名（林眞理江、小倉良子、藤井俊和）が在宅介護支援センターの業務を兼務させていただく事となりました。介護保険関係の相談はもちろん、各種相談に応じさせていただきます。

主な業務内容

- 在宅介護に関する各種相談窓口
- 公的保険福祉サービス利用の申請手続きの受付
- 訪問等による在宅介護や生活に対する助言指導
- 福祉用具の展示、心身状況を踏まえた福祉用具の紹介、選定及び使用に関する相談助言
- 関係機関、相談協力員及び地区福祉推進員との連携
- 介護予防教室、家族介護教室の開催

こころのせんたく

どうりひゃっぺんぎ りいっぺん

『道理百遍義理一遍』

相手を感動させるには、ものの道理を百回説いて聞かせるより、一回義理を尽くして心に働きかけるほうが有効である。

地域交流 ボランティアの目線

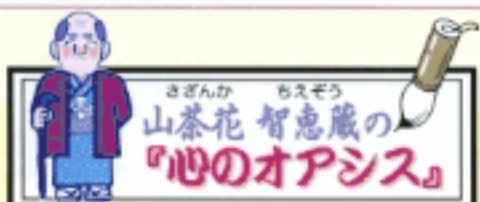
紙芝居ボランティア「ぞらまめ」

昔の懐かしいお話を中心とした紙芝居を、デイサービスの利用者を対象に、月1回上演されています。この度、紙芝居専用の舞台が完成しましたので、そのときの様子をご紹介します。



5月来園時は、途中で歌があったり、トークがあったりして、とても楽しんでおられました。なんと、今回の紙芝居は、代表の柏木さんの、何日も手書きされた手作りだそうです。本当にその熱意には感謝、感激です。

『ぞらまめ』の皆さんありがとうございました。



笑顔は努力に比例する

「^{はが}朗らかに生きる」とは、具体的には「まず笑顔である」と思います。その笑顔とは、毎日努力をすればつくっていけるものなのです。笑顔の人を見れば、周りの人は嬉しくなりますし、周りの人が嬉しくなると、自分もまた嬉しくなってくるものです。笑顔を持った人が、一人でも多く出ることが、世の中が良くなっていく方法ではないでしょうか。

みなさんは、美しい笑顔の人を見て、その人の笑顔が、生まれつきのものだと思うでしょうか。どんな人にも、人知れぬ苦勞、人知れぬ悲しみはあるものです。笑顔が洗面に変わるような、苦しい瞬間が、何度もあったと思います。美しい笑顔の人は、つらく悲しい時、涙をふきながら何度も何度も、あの光かがやく空を見上げようと、見えない所でずっと努力してきたに違いありません。

若い人が笑顔を持つことは、そう難しくないかもしれませんが、30歳となり、40歳となり、50歳、60歳となった時に、さあ、いつまでもその笑顔を保つことができますか。これはひとつの修行だと思わなければなりません。あなたは、いつまで持ちこたえることが出来るでしょうか。

朗らかな人生を生きていくために、「笑顔は努力に比例する」ということを、いつまでも忘れてはならないと思います。

優しくはばたけ 吉川高校生!

さざんかの郷 ボランティア実践学習



平成18年度[第7期]吉川高校ボランティア実践受講者17名が、今年も「不安と喜び」

を秘めて、さざんかの郷へ来てくれました。計9回が終了する来年1月には、17名それぞれが学んだ何かを持って大学・社会へと旅立っていってくれることでしょう。頑張ってくださいネ!

さざんかの郷での実践目標は『人に優しくすることの喜び』体験!!



こころもからだもいきいき生活

喫煙者にはなんとむごい!

7月より、タバコ1箱270円→300円!!



こうなったら、思い切って禁煙してみませんか。1年後の目標をしっかりと持つことで、禁煙の成功確立が上がります。

450円/1日30本×365日= **16万4,250円**

1年後に買えるもの



★これでゆっくり見られます。寝室にも液晶プラズマテレビ!!



★電気店へ行かなくても、自宅で風呂上がりに全身マッサージ機

- ★熟年離婚回避! 夫婦円満 北海道2泊3日グルメ旅行
- ★ジャンボ宝くじ547枚、もしかして禁煙して3億円!!
- ★知的好奇心 1冊1,500円の書籍が109冊(本棚は別購入)
- ★念願のテレビチューナー搭載パソコンへの買い替え
- ★テレビ観賞もらくちんです!! リクライニング付の豪華応接セット
- ★毎月家族でいつもよりリッチな外食めぐり(予算1万3,687円/回)

さざんかの郷トピックス

以前より入所者が、夕食後に食べ物をあげていました。今では毎日午後になると、何処からともなく現われて、少し気になるアイドルとなっています。名前は『野良ちゃん』かな?

